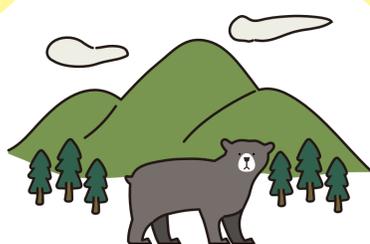


地球温暖化で大変！

地球温暖化とは、地球が熱を出している状態にたとえられます。

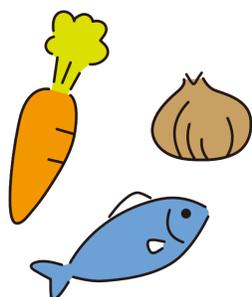
熱を出すと様々な症状が出てしまいます。



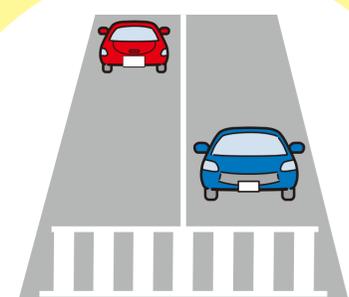
野生動物や植物の生息域が変化



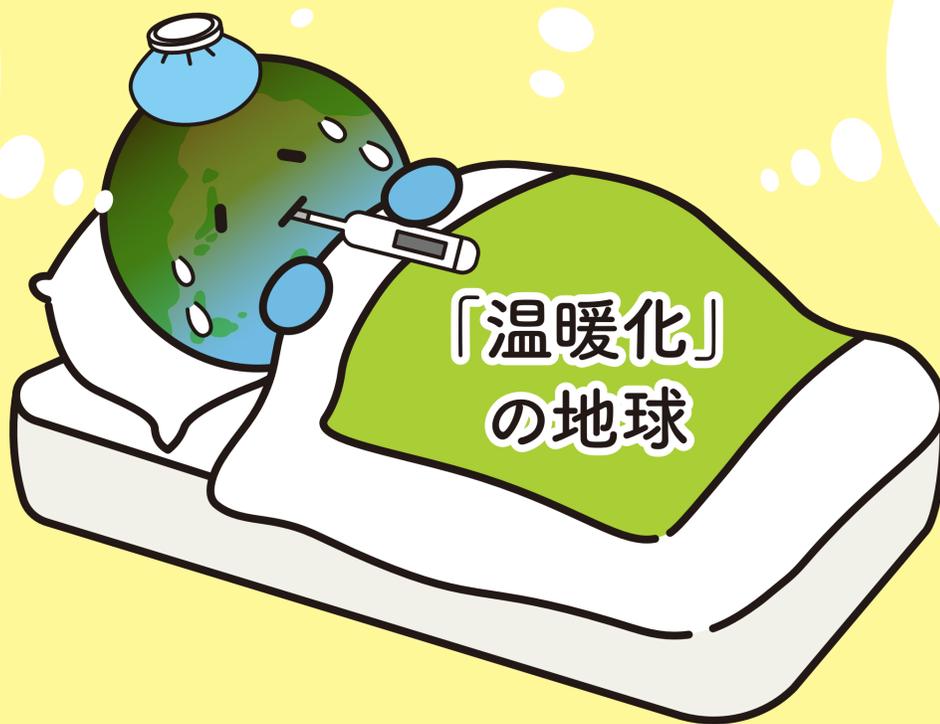
洪水・高潮等の気象災害の増加



農作物の品質低下、漁獲量減少



インフラ・ライフラインに被害



地球温暖化をこれ以上進めないためには、温室効果ガスの排出量を

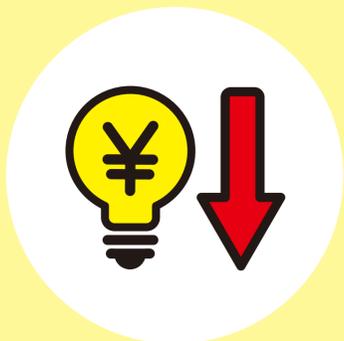
削減し、実質ゼロにする社会（脱炭素社会・カーボンニュートラル）の実現が必要です。

「冷暖房の設定温度の適切な管理」、「こまめな消灯等電気消費量削減」といった

省エネ行動だけでなく、「エコカーの選択」、「自家発電等への切替え」など、

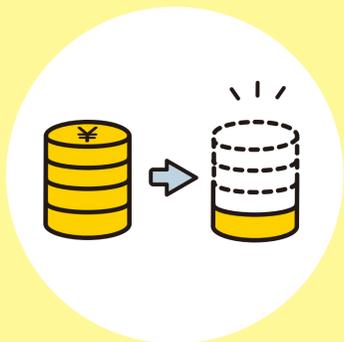
暮らしを豊かにする取組にも注目が集まっています。

太陽光パネルを 入れると...



Point 1

日中の電気をパネルからの電気でまかなえば、
電気代を削減



Point 2

再エネ賦課金を削減

※再エネ賦課金とは、発電した電気のうち余剰分の買取りに要した費用を、
電気の使用量に応じてすべての方が負担するもの



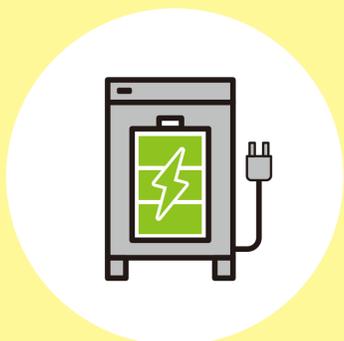
Point 3

売電等による**収入**



Point 4

発電によって排出される
温室効果ガスがゼロ



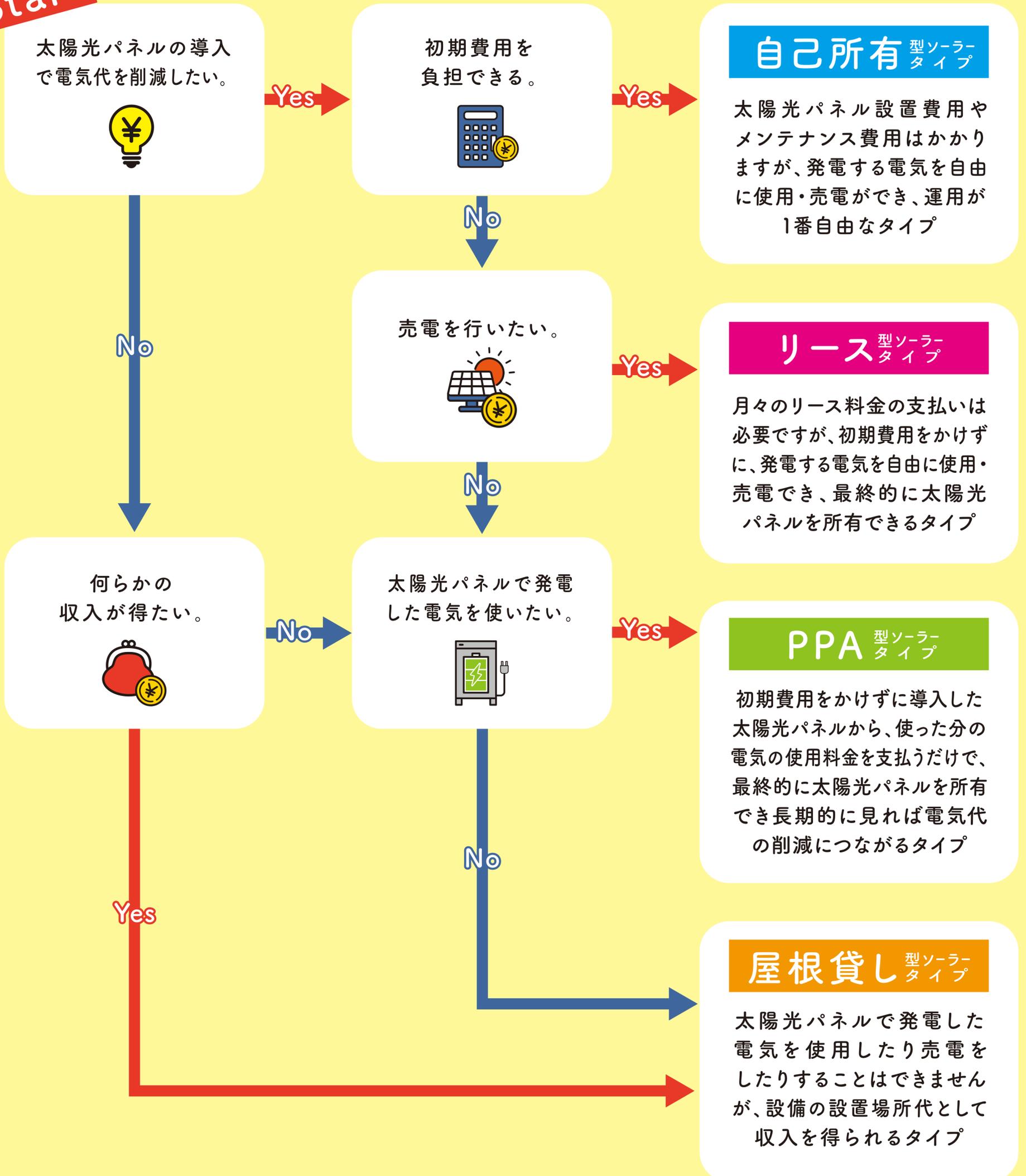
Point 5

非常時の電源として活用

などができる!?

どのタイプの太陽光パネルが理想かチェック

Start

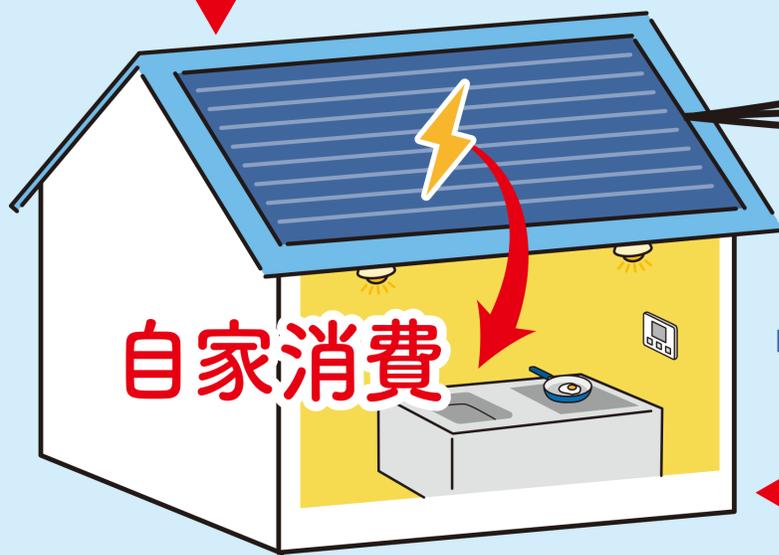


自己所有型ソーラー

太陽光パネルの設置費用やメンテナンス費用はかかりますが、発電する電気を自由に使い売電もでき、1番自由な運用がかなうタイプ。

☼小田原市

補助 



売電



収益



太陽光パネルは自分で所有

※設置は専門事業者が行います。

補助金が(**あり**ます / ありません)。

助成額: 7万円/kW

発電した電気を3割以上自宅で消費するプランであれば補助対象。ただし、国の固定価格買取制度(FIT/FIP)は使えないので、電気を売る場合には、小売電気事業者との直接契約が必要です。

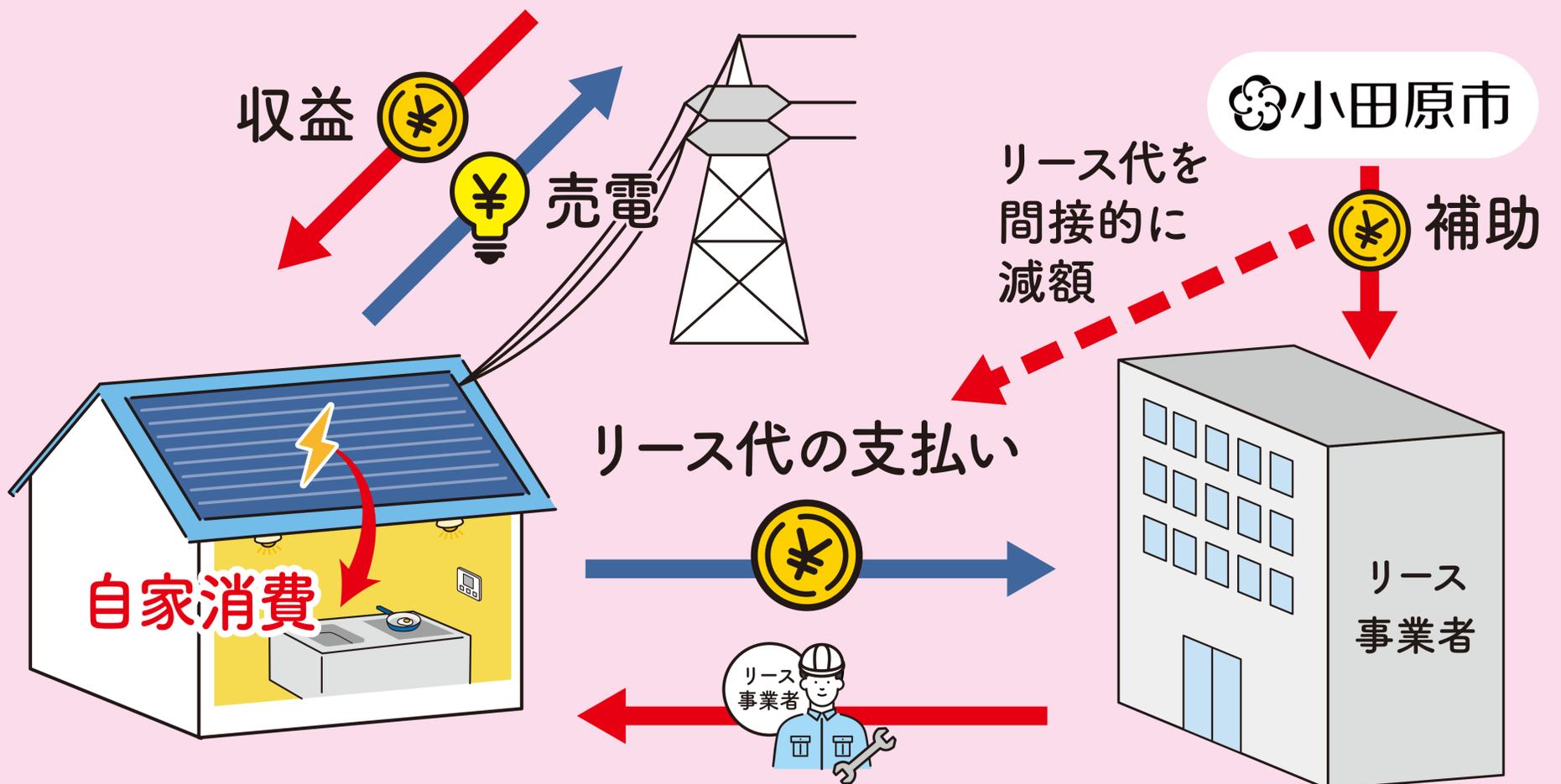
※補助金の申請は、太陽光パネル設置工事の契約前にしてください。

※事業所を対象にした設備導入の場合は、自家消費率5割以上の必要があります。

なお助成額は、5万円/kWです。

リース型ソーラー

一定期間、月々のリース代の支払いは必要ですが、初期費用をかけずに太陽光パネルを導入でき、発電する電気を自由に使い売電もかなうタイプ。



太陽光パネルはリース事業者が所有

(契約によっては約10年後(リース代完済後)、太陽光パネルは自分の所有に。)

補助金が(**あり**ます / ありません)。

助成額: 7万円/kW (補助金の申請主体は0円ソーラー事業者)

発電した電気を3割以上自宅で消費するプランでリース事業者に申し込むと、事業者から市に補助申請をすることができ、市が事業者に対して補助を出すことで、間接的に個人のリース代を軽減します。

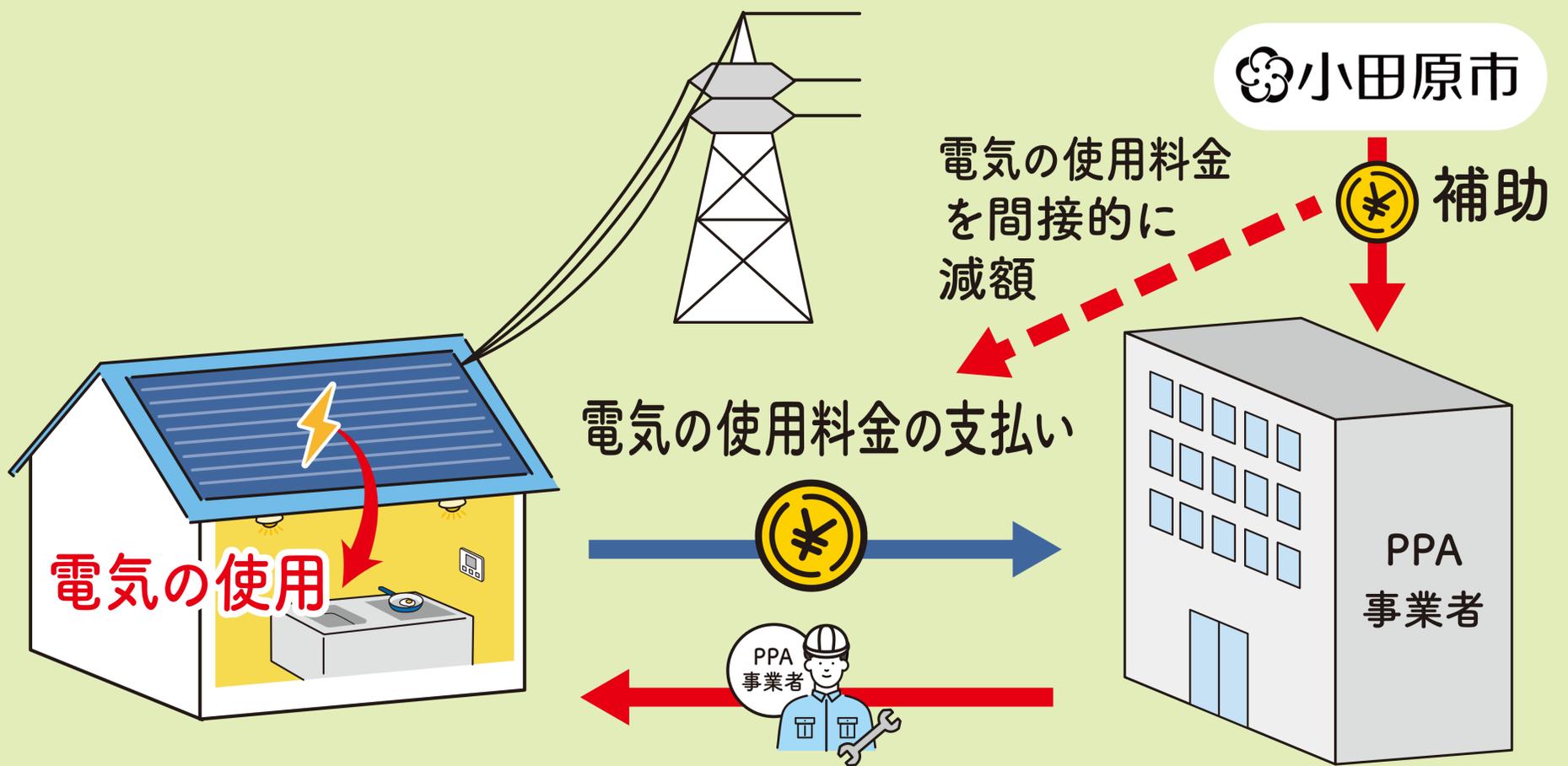
※事業所を対象にした設備導入の場合は、自家消費率5割以上の必要があります。

なお助成額は、5万円/kWです。

※国の固定価格買取制度(FIT/FIP)は使えません。

PPA型ソーラー

発電した電気を買って使用するので、電気の使用料金は発生しますが、初期費用をかけずに太陽光パネルの導入がかなうタイプ。電気を運ぶ費用がかからないなどの理由で電気代を安くできます。



太陽光パネルはPPA事業者が所有

(契約によっては約10年後、太陽光パネルは自分の所有、売電収益は自分のものに。)

補助金が(**あり**ます / ありません)。

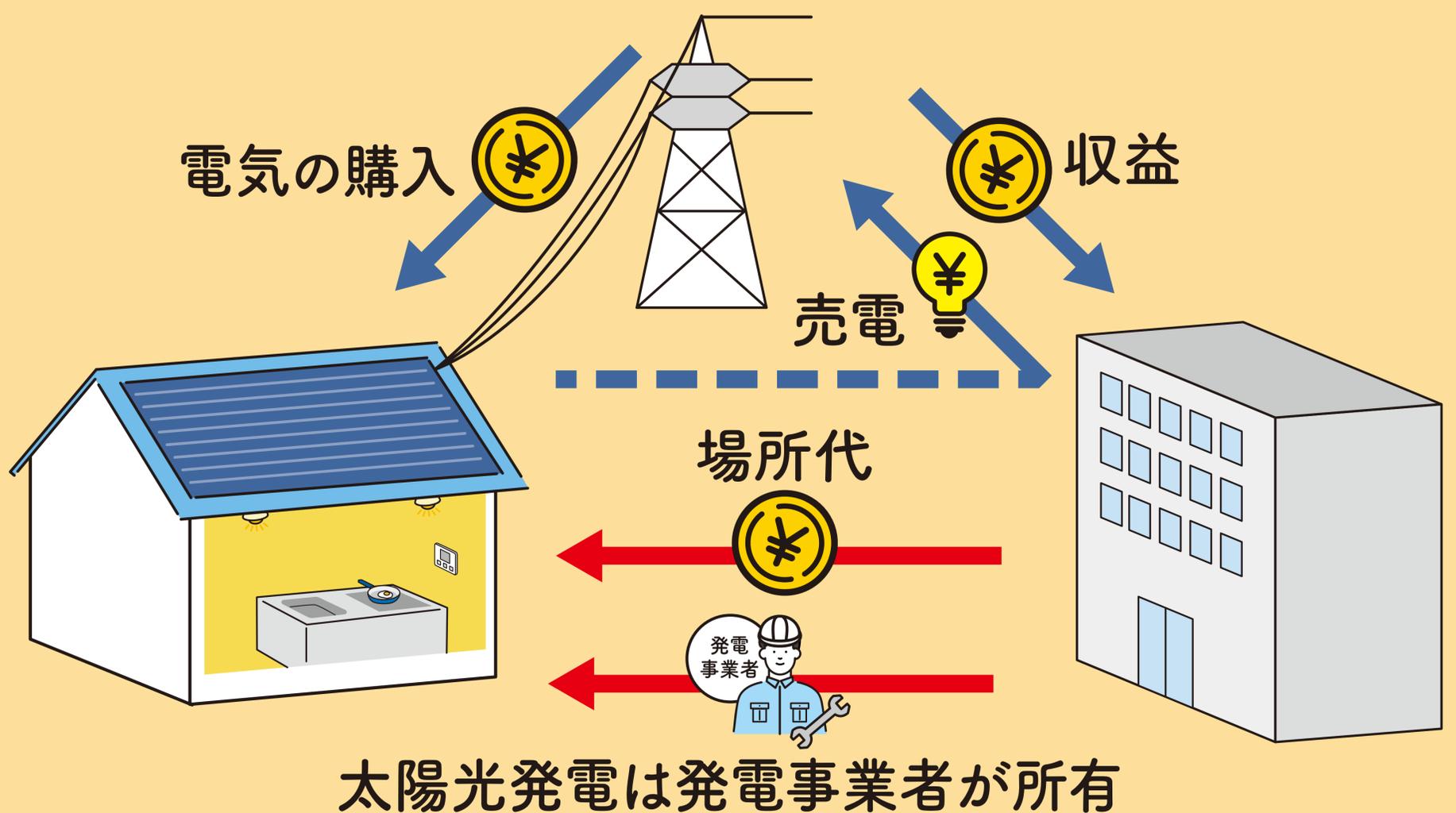
助成額: 7万円/kW (補助金の申請主体は0円ソーラー事業者)

発電した電気を3割以上自宅で消費するプランでPPA事業者に申し込むと、事業者から市に補助申請をすることができ、市が事業者に対して補助を出すことで、間接的に個人の電気の使用料金を軽減します。

※事業所を対象にした設備導入の場合は、自家消費率5割以上の必要があります。
なお助成額は、5万円/kWです。

屋根貸し型ソーラー

太陽光パネルで発電した電気は事業者が使用したり売電したりしますが、設備設置の場所代として収入を得られるタイプの導入パターンです。



補助金が(あります/あり~~ま~~せん)。

💡 太陽光パネルの 🏠 導入タイプ別にチェック

	自己所有型ソーラー	リース型ソーラー	PPA型ソーラー	屋根貸し型ソーラー
所有者	自宅所有者 	リース事業者 	PPA事業者 	発電事業者 
導入時のコストメリット	低	高	高	高
ランニングコスト	メンテナンス費用 	リース代 	電気料金 	
契約期間		10年以上 	10年以上 	10年以上 
契約によってはその後、自宅所有者に所有権が移転				
太陽光で発電した電気の使用	可	可	有料で使用可	不可
余剰電力の売電	可	可	不可	不可

その他の補助金もチェック

地球温暖化対策推進事業費補助金

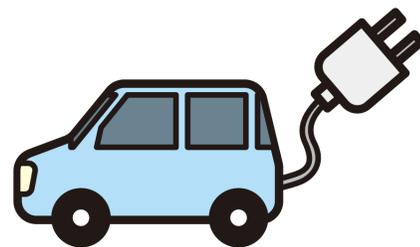
⚡蓄電池



[対象] 市内在住・在住予定の個人

[助成額] 5万円/件

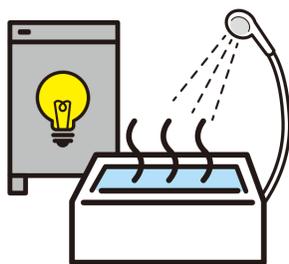
⚡電気自動車(EV)



[対象] 市内在住・在住予定の個人

[助成額] 5万円/件

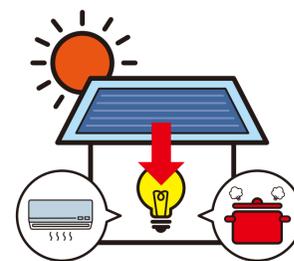
⚡燃料電池(エネファーム)



[対象] 市内在住・在住予定の個人

[助成額] 3万円/件

⚡ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)

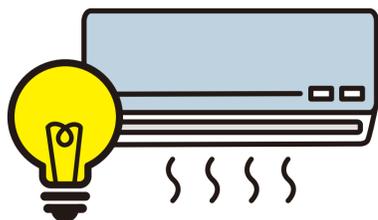


[対象] 市内在住・在住予定の個人

[助成額] 10万円/件

地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金

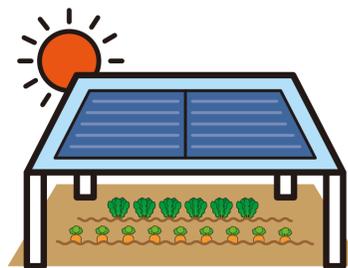
⚡高効率空調・高効率照明



[対象] 事業所が市内にある中小企業等

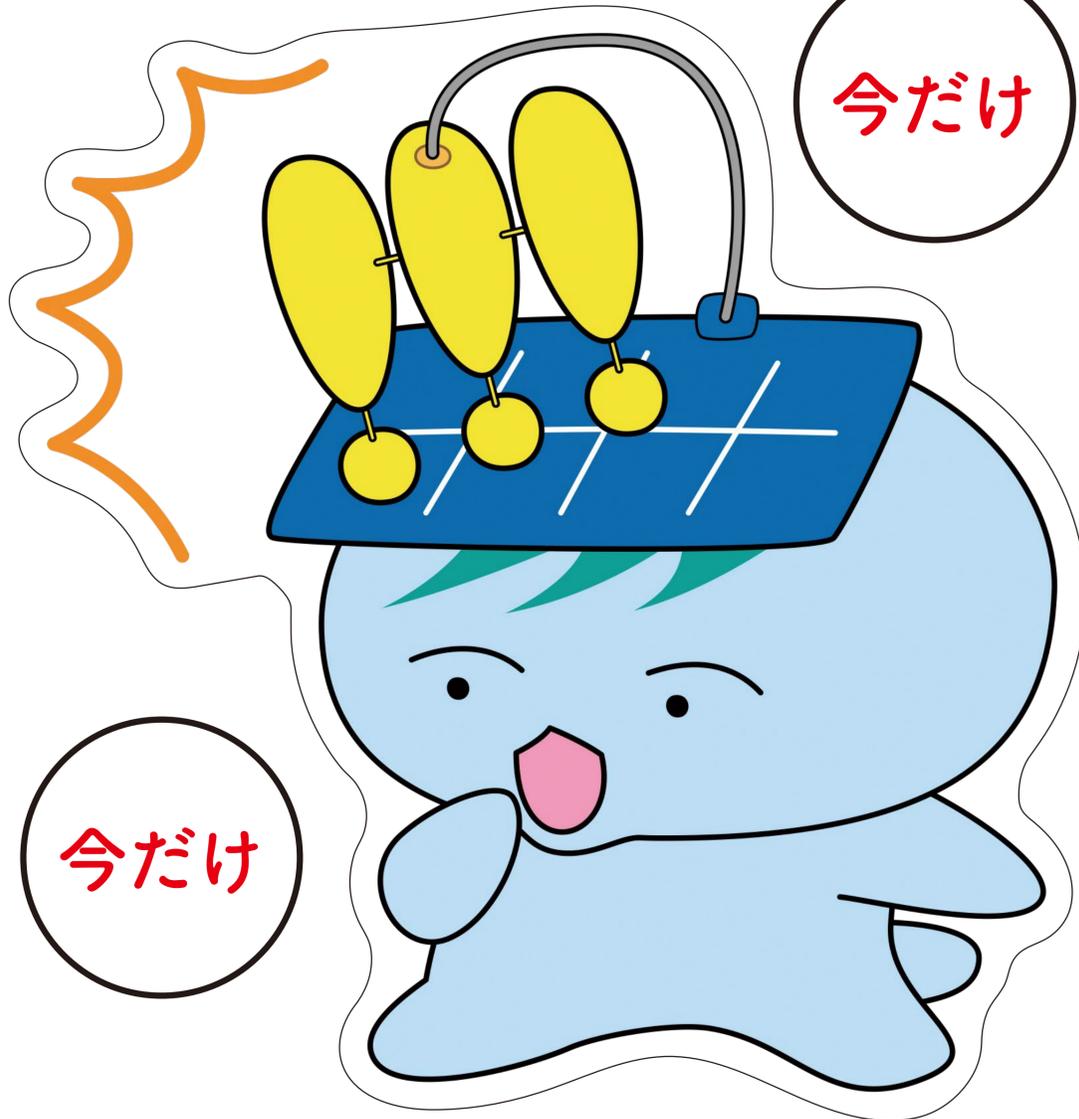
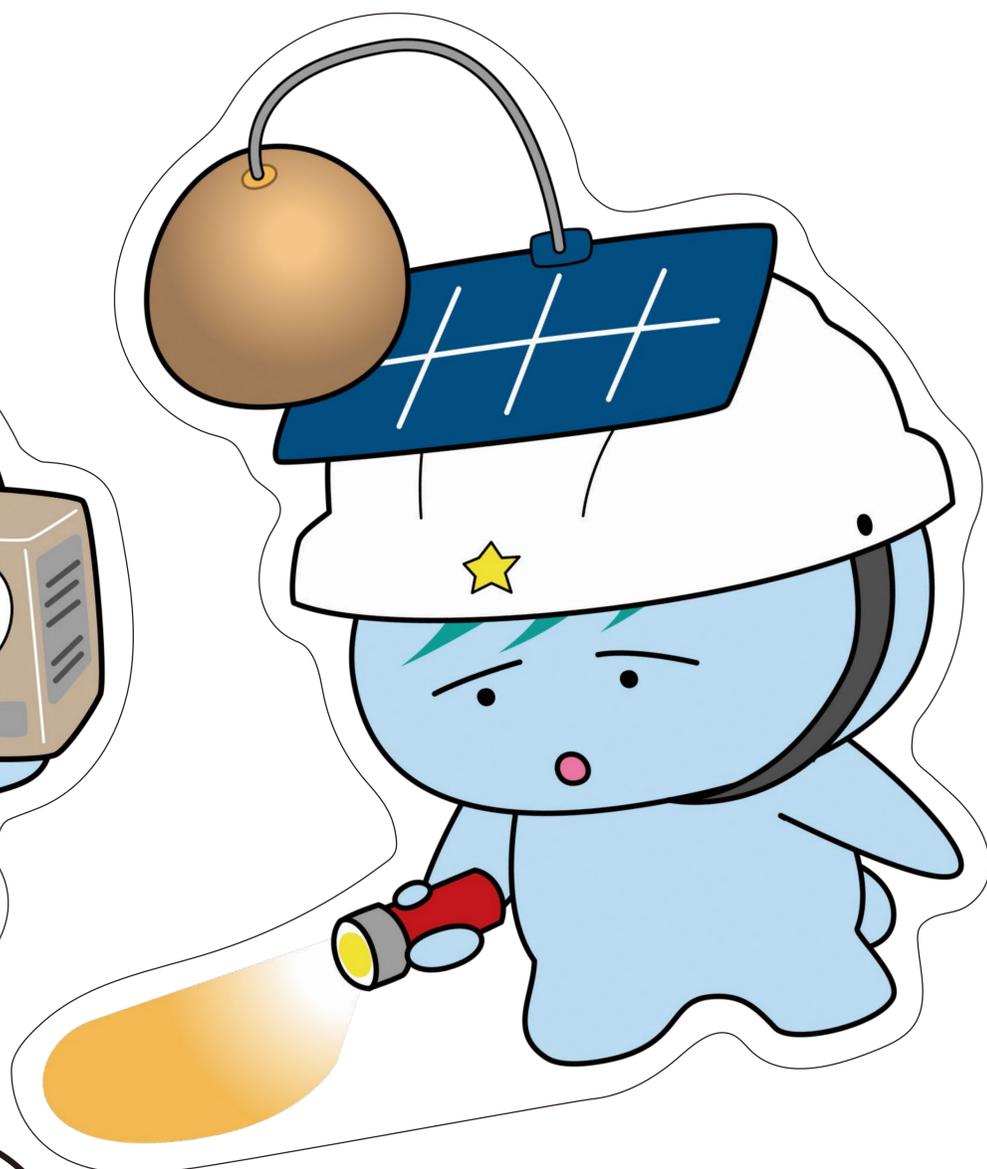
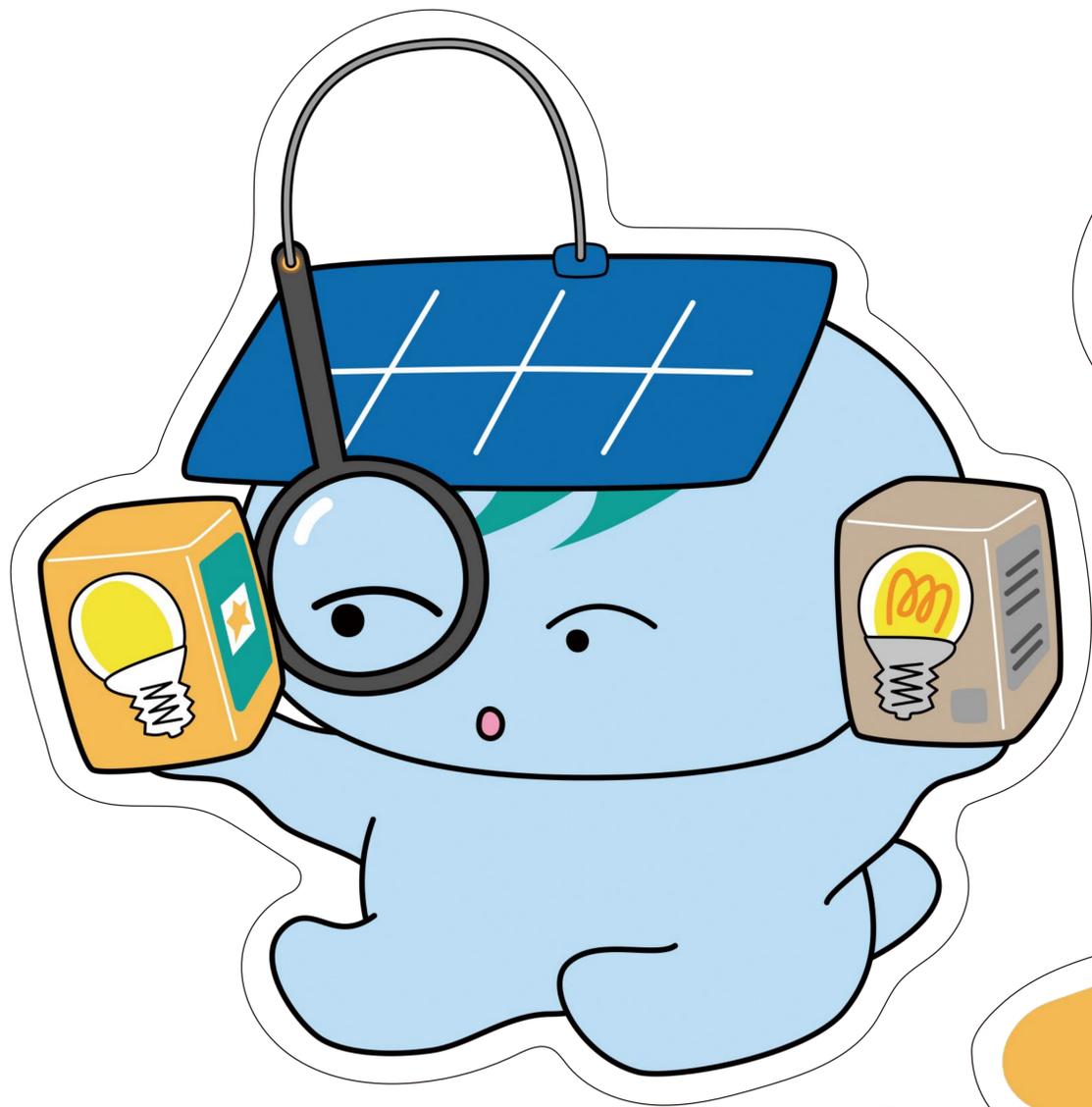
[助成額] 設置費の1/2(上限50万円)

⚡ソーラーシェアリング

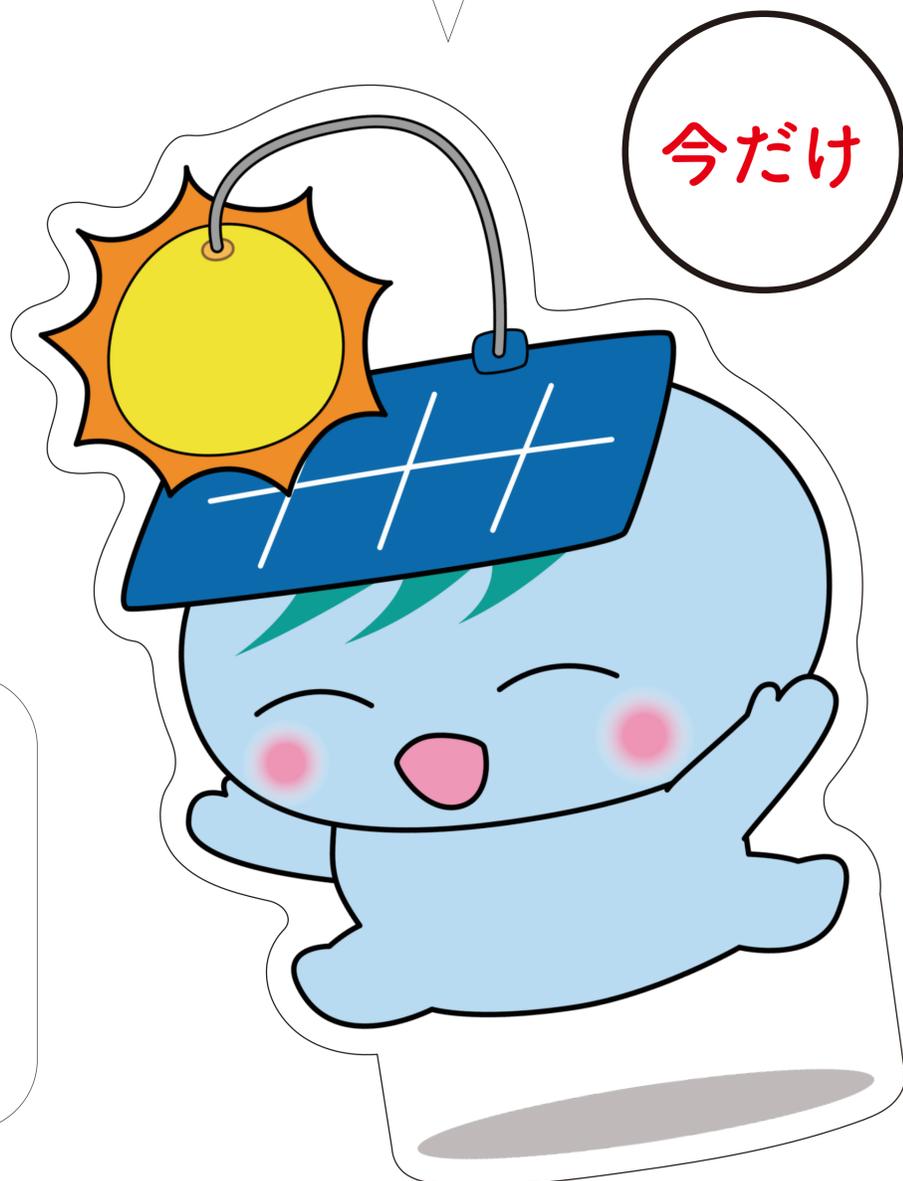


[対象] 市内にある農地にソーラーシェアリングを設置しようとする者

[助成額] 設置費の1/2



太陽光パネルの導入は、
市の補助金がある
「今」がおすすめだボン。



一般住宅の平均的な導入サイズ
は6kWだボン。
設置価格は20万円/kWほどだボン。
※市役所調べ